

会計名等	水道事業会計		設置目的	安心・安全な水を供給する。			
決算	項目		平成30年度	平成29年度		増減	
				水道事業	簡易水道事業		
決算	収益的収支 (税抜)	収入①	543,313,810	349,524,714	134,800,136	58,988,960	
		主な内訳	給水収益	402,833,683	301,560,063	98,247,433	3,026,187
			長期前受金戻入	109,762,350	37,859,454	—	71,902,896
			他会計補助金(一般会計繰入金)	22,479,000	0	18,932,579	3,546,421
		支出②	550,573,781	330,555,091	100,049,546	119,969,144	
		主な内訳	原水及び浄水費	118,571,658	68,327,189	42,736,781	7,507,688
	減価償却費		268,663,031	147,070,875	—	121,592,156	
	支払利息及び企業債取扱諸費		60,051,198	37,129,833	26,118,837	△ 3,197,472	
	純損益(①-②)	△ 7,259,971	18,969,623	34,750,590	△ 60,980,184		
	資本的収支 (税込)	収入③	104,489,680	102,542,240	296,036,955	△ 294,089,515	
		主な内訳	企業債	47,300,000	99,500,000	181,500,000	△ 233,700,000
			他会計補助金(一般会計繰入金)	41,494,000	0	37,019,115	4,474,885
支出④		273,550,068	231,905,357	334,989,254	△ 293,344,543		
主な内訳		拡張改良費	57,201,898	82,828,992	175,329,360	△ 200,956,454	
		浄水場整備費	8,659,440	38,985,840	80,330,400	△ 110,656,800	
	元金償還金	182,882,680	91,196,056	71,535,230	20,151,394		
収支不足額(③-④)	△ 169,060,388	△ 129,363,117	△ 38,952,299	△ 744,972			
※平成29年度簡易水道事業の決算は、水道事業会計の項目に置き換えて記載している。また、その額は平成30年3月31日(打ち切り決算)時点の額である。							
決算概要	<p>【決算の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡易水道事業との経営統合の初年度となる決算 <p><収益的収支></p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入においては、経営統合により簡易水道事業分の長期前受金戻入が純増となったものの、支出において、同じく減価償却費が純増となったことから、損益計算では、7,260千円の純損失の計上となった。 <p><資本的収支></p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月豪雨により被害を受けた施設の災害復旧を優先したことから、予定していた整備事業の多くを次年度に繰り越すこととなったため、収入、支出ともに前年度を大きく下回ることとなった。 <p>【特記事項】</p> <p>平成30年度末起債残高：4,053,874千円(前年度比 △135,583千円) ※簡易水道事業分を含む</p>						
備考	・収支不足額169,060,388円については、減債積立金30,000,000円、建設改良積立金10,000,000円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額4,386,966円及び損益勘定留保資金124,673,422円で補てんした。						
担当部署	建設部 上下水道課 管理係			TEL	45-1633	特9	